

一関市地域おこし協力隊 募集要項

タイトルについて

「川と共に生きる」一関市川崎町を盛り上げる地域コーディネーターを募集！

【1】募集の背景について

1-1 活動地域の紹介

岩手県南部に位置する一関市川崎町。川崎町は北上川、千厩川、砂鉄川の大きな川が流れ、古く舟運時代は川港として栄えました。その一方、昭和22、23年のカスリーン・アイオン台風をはじめとして、度々、洪水に見舞われる水害常襲地帯でもありました。舟運の衰退と水害をもたらす川から地域住民は離れてしまいましたが、近年は、川を見直し、「川と共に生きる」を合言葉に花火大会やEポート大会など水辺に人が集まる親水事業が盛んに行われています。

また受入団体は、Eポート大会など親水事業の中心的団体である「NPO法人北上川サポート協会」です。北上川サポート協会は、北上川を中心にカヌー体験、川遊び体験などの自然学習活動、小学校のみんなど行う水生生物調査、地域の資源を活用した竹灯り作りの水辺創造活動、船を活用した北上川のごみ拾いの環境保全活動など様々行っています。また、誰でも気軽に参加できる活動を考えたり、地域の声を活動に活かしたりと新しい活動にも力を入れています。

1-2 協力隊募集の背景について

「川と共に生きる」を合言葉に川崎町ではかわさき夏まつり花火大会や北上川流域交流Eポート大会など水辺に人が集まる親水事業が盛んに行われてきました。このような事業は、地域づくりとして期待されている一方、人材確保や後継者問題のほか、事業のマンネリ化などが課題となっています。

各種団体や実行委員会などで今後の活動の見直しや協力体制の構築・支援が必要との意見が出ていますが、具体案の検討までには至っていないところです。

そこで、地域おこし協力隊には、これまでのイベントの運営に加え、川や川崎町の地域資源を生かし、川崎町の新しい魅力の創造、情報発信をしてもらい交流人口の増加を図ってほしいと考えております。

【2】募集業務について

2-1 仕事の中身について

(2-1-1)基本業務

<①仕事概要>

勤務場所は一関市役所川崎支所地域振興課になります。川崎町の地域づくりを担うNPO法人北上川サポート協会や川崎まちづくり協議会などと連携し、自然学習活動や水辺創造活動の企画運営や情報発信等に携わっていただきます。

<②業務詳細>

- ・地域行事・イベント等への参加
(※着任後約1年は地域の方に顔を覚えてもらうため、分野を問わず様々な行事に参加いただきます。)
- ・川のアクティビティ、ネイチャーツーリズムなど「川に関する」企画の実施
- ・NPO法人北上川サポート協会の公式サイト、SNSによる情報発信
- ・川崎まちづくり協議会等の地域団体等との連携
- ・その他、まちづくりに関する企画の実施

<③1日のスケジュール(例)>

08:30 出勤
1日のスケジュール・実施内容確認
09:00 企画書作成や書類作成、調整業務など
12:00 昼休憩
13:00 地域内での体験活動、地域の人との打ち合わせなど
16:00 情報発信業務など
17:00 退勤

<④週間のスケジュール(例)>

例として・・・
月曜日・・・休日(※)
火曜日・・・課内ミーティング、メール対応、企画書作成や書類作成など
水曜日・・・地域行事への参加、農業体験・川のアクティビティ体験・観光コンテンツ体験など
木曜日・・・地域の方との企画の打ち合わせなど
金曜日・・・翌週のスケジュール調整、企画書作成や書類作成など
土曜日・・・休日(※)
日曜日・・・休日(※)
(※地域のイベント・行事や、自身のイベント企画等の実施の場合は休日を別日に振替えて対応いただきます)

(2-1-2) 発展業務

<①仕事概要>

川崎町の課題を深掘りし、その課題を解決するために、他地域の先進事例等を参考に、地域の方と連携し、新しいイベント・ツアー・商品等の企画を実施し、事業化を目指します。いきなり企画し、事業化を目指すのではなく「地域を知る・知ってもらう1年目、小さくはじめる2年目、事業化を目指す3年目」というステップアップを想定しています。

(2-1-3) 3年間のスケジュール

<①1年目>

・地域を知る・知ってもらう1年目

地域のイベントやお祭り、農作業、お店などの体験・取材・ヒアリングなどしながら、川崎町の人々と出会い、その思いや課題に触れる1年目です。地域づくり・観光・農業など分野を問わず、川崎町を体感いただきます。地域を知りながら、自分のことも地域の方々に知ってもらいましょう。

<②2年目>

・小さくはじめる2年目

2年目以降は、1年目に地域で体感した課題や可能性と、ご自身の経験・スキルをもとに、どの分野でも構いませんが、地域に関係する様々な企画を行っていただきます。

具体例

《観光分野の場合》

川のアクティビティ、ネイチャーツーリズムなど「川に関する」企画の実施

《農業分野の場合》

担い手支援・交流人口拡大のための農業体験イベントの実施、特産品の開発・販売など

《地域づくり分野の場合》

地域内若者の交流イベントの企画、移住者検討者向けのツアーの実施など

※上記はあくまで一例です。1年目の経験と、ご自身が得意なことを元に、様々な方へ協力をもらいながら、何かしらの企画を実施していきます。

<③3年目>

・事業化を目指す3年目

2年目で試した様々な企画をもとに、それを継続するための事業化を目指します。

具体例（※あくまで一例です。）

- ・観光客/移住者等の案内拠点となる飲食店を計画
- ・川を体感できるアクティビティ事業の収益化
- ・地域の担い手を支援するための人材派遣システムの構築

※上記はあくまで一例です。2年間の経験や、ご自身が得意なことを元に、様々な方へ協力をもらいながら、何かしらの事業化を目指していきます。また、ご自身での起業での事業化を目指すか、地域内の会社や行政での事業化を目指すかは、その時点での状況によります。

(2-1-4) その他の業務

地域おこし協力隊として必須の日報や月報、報告書等の業務があります。
また、必要な研修の受講など協力隊や観光案内人として必要な業務を行います。

2-2 一緒に働く人の紹介について

・足利 学（あしかが まなぶ）
一関市役所川崎支所地域振興課所属。一関市地域おこし協力隊の川崎支所担当をしております。川崎支所は北上川のすぐそばにあり、北上川からの風が事務室を吹き抜け、この地域のランドマークでもある北上大橋が雄大な姿をみせています。

・金野 和則（こんの かずのり）
NPO法人北上川サポート協会事務局長。一関市川崎町を流れる北上川や砂鉄川などをフィールドに親水活動の企画運営の中心的存在です。元は消防署勤務。船舶免許も所持しており、実際に北上川でボートの操作も可能です。地域おこし協力隊の皆さんもボートやカヌーに乗る機会も沢山あります。

自然に囲まれた環境で新たなチャレンジを。私たちの地域のために力を貸して頂き、一緒に地域を盛り上げて行きましょう。

2-3 3年後について

3年間の活動の中で見つけた自分の道に進んでください。
事業化を目指したもので起業、活動に関係する企業への就職は歓迎ですので、積極的に応援・ご紹介します。
また、そのような形にならずとも、他の地域で仕事をしながら、川崎町にも関わってくれることも歓迎です。

2-4 求めている人材について

- ・年代問わず様々な人と関わるのが好きな方
- ・地域で何かチャレンジしてみたい方
- ・自然やアクティビティが好きな方

2-5 住む場所について

任用期間中の住居は市が手配し、家賃を4万円（予算のとおり記載）まで補助します。ただし、引越費用、家財道具や光熱水費は自己負担となります。（活動地域に近いエリアでアパートまたは空き家など希望を伺いながら用意する予定ですの採用決定後に担当者へご相談ください。）

2-6 アクセス（交通手段など）について

- ・東京からは東北新幹線で最短約2時間、高速道路インターチェンジもあり、交通の要衝として便利な市となっています。
- ・仙台へのアクセスは東北新幹線で約25分、直通高速バスも1時間に1本往復しており片道約1時間30分で移動することができます。
- ・また、東北各地にも高速道路や新幹線などを使えばすぐに移動することができます。
- ・そのような市街地から、活動場所へは車で約30分で移動が可能です。

【3】募集要項について

3-1 雇用関係の有無

一 関市役所会計年度任用職員（2年目以降は委託団体との業務委託契約）

3-2 募集対象

(3-2-1)応募条件(必須)

- ・ 地域おこし協力隊の地域要件に該当すること
(3大都市圏の都市地域、政令指定都市等(過疎、山村、離島、半島等に該当しない市町村)から転出し、任期中は一関市に居住及び住民票の異動ができること)
- ・ 年齢、性別は問いません
- ・ 普通自動車免許（AT限定可）を有しており、日常的に運転を行っている方

(3-2-2)求められるスキル・経験

以下の4つは、必ず必要となるスキルです。

- ・ 人の話を最後まで聞けること
- ・ パソコンの操作（ワード・エクセル・パワーポイント・メール等）が最低限できること
- ・ インターネット、SNS等が活用できること
- ・ 行政と地域住民とのコミュニケーションが図れ、地域づくり活動に意欲と情熱があり、積極的に活動できる方

(3-2-3)歓迎するスキル・経験

下記は歓迎スキル・経験です。以下のスキルがない方も採用致しますが、ある方は優先採用を検討します。

- ・ 観光のツアー・アクティビティ造成等の経験
- ・ 農業体験または農業の経験
- ・ デザイン、撮影、執筆、イラスト等のクリエイティブの経験
- ・ 企画提案書をパワーポイントで作った経験があること
- ・ 地方でのボランティア等の活動経験

3-3 募集人数

1名

3-4 勤務地

勤務先は、一関市役所川崎支所（地域振興課地域協働係）です。

川崎支所庁舎を起点として、隣接するNPO法人北上川サポート協会の事務局のある川崎防災センターなどに赴き活動します。

3-5 勤務時間

原則、週25時間（勤務日は応相談）

※指定時間以外に勤務した場合、割振り変更により勤務時間を調整します。

3-6 雇用形態・期間

- ・地域おこし協力隊
- ・令和5年9月からの勤務開始予定(時期についてはご相談ください)
- ・1年更新 最長3年

3-7 給与・賃金等

月額 171,419円（別途、賞与あり）

※税額、保険料など控除される前の額です。

3-8 待遇・福利厚生

- ・【保険】健康保険、厚生年金、雇用保険に加入。
- ・【住居】任用期間中の住居は市が手配し、家賃を4万円まで補助します。ただし、引越費用、家財道具や光熱水費は自己負担となります。
- ・【車両】業務用の車両は活動費からリース予定。
- ・【補助金】起業する為の経費
(※任期2年終了後から、任期終了後1年までの間に事前に相談することで活用可能)

3-9 副業

定住するための活動として副業を行う場合、事前の届け出が必要です。

ただし、勤務時間外に限ります

3-10 申込受付期間

2023年6月1日～2024年2月28日の期間で、応募があった都度、随時選考します。

【4】応募手続き

4-1 提出書類

- ①履歴書
- ②自己PR書類（A4両面の任意様式。ワード、パワーポイント、その他のソフトを使用して作成のこと。写真やグラフ等の使用も可）

4-2 提出先

メールまたは郵送により川崎支所地域振興課に送付してください。
※担当者より、提出確認後3日以内に受付確認のメールまたは電話を致します。担当者より連絡がない場合はお問い合わせください。

4-3 締切日

採用が決まった時点で終了。

【5】選考の流れ

1次選考：書類選考（書類提出後、1週間後を目処に選考を行います。）

↓

2次選考：現地面接（書類選考後、2週間以内を目処に行います。）

↓

選考結果通知（現地面接後1週間以内を目処に通知します。）

【6】その他

（1）募集に関する質問は、kyouryokutai.ichinoseki@gmail.com 宛にメールを頂きますようお願いいたします。

（2）一関の地域のことを実際に知っていただく事も重要であるため、可能であれば地域おこし協力隊インターン制度もしくは地域おこし協力隊現地見学等を活用して一関市にお越しいただく事をおすすめいたします。

【7】問い合わせ先

〒029-0202

岩手県一関市川崎町薄衣字諏訪前137番地

一関市役所川崎支所 地域振興課地域協働係

TEL 0191-43-2112

FAX 0191-43-2550

e-mail kawashinko@city.ichinoseki.iwate.jp

担当 足利 学（あしかが まなぶ）、千田 浩一（ちだ こういち）